

令和7年度（2025）

野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール

◇ 全体集会 ◇



野田生中学校



野田生小学校



東野小学校



山越小学校

◇ 次 第 ◇

・開会のことば

- ☐ 事務局校 あいさつ
- ☐ 各校 教職員の紹介

順番：[①山越小 ②野田生小 ③野田生中 ④東野小]

- ☐ 八雲町の小中一貫型コミュニティ・スクールについて
- ☐ 報告と提案

1) 令和6年度の活動について（報告）

- ① 令和6年度 今年度の実践について
- ② 令和6年度 各部の活動について ※各部より
- ③ その他

2) 令和7年度の活動について（提案）

- ① 令和7年度 活動方針について
- ② 令和7年度 組織図、グランドデザインについて
- ③ 令和7年度 各部の活動について ※各部より
- ④ 令和7年度 活動推進日程について
- ⑤ 質 疑
- ⑥ その他

- ☐ 諸連絡

・閉式のことば



～ 引き続き ～

- ☐ 各分会へ
 - ・地域連携分会（会議室）
 - ・カリキュラム編成分会（会議室）
 - ・生徒指導分会（図書室）

・期 日： 令和7年5月15日（木）

・会 場： 八雲町立野田生中学校 1Fホール

八雲町の小中一貫型コミュニティ・スクール（CS）について

CSは、八雲町の管理規則に「野田生中学校区」小中一貫型CSとうたっており、本年度で7年目に入ります。令和2年度に、野田生中学校区では、一般的なCSの機能と小中一貫の取組には隔たりがあることから、CSの組織改編を行い、校区内4校長で組織する「学校経営部会」を新設しました。野田生中学校が事務局校であり、本校校長が事務局長になります。また、「地域連携部会」「カリキュラム編成部会」「生徒指導部会」がそれぞれの役割を明確にし、令和3年度から活動してきました。（学習支援部会はR7より生徒指導部会に改名）

野田生中学校小中一貫型コミュニティ・スクール委員会は、年間2回、5月と3月に実施しています。各校からPTA会長や地域住民の中から選出していただいております。5月には校区CSの活動方針や活動内容等の承認が行われ、3月には校区CSの活動の振り返り（成果と課題）等の確認を行い、次年度へつなげていきます。

昨年度は「一日防災学校」を実施しております。この機会に野田生中学校区の児童生徒が小中一貫型CSとして一堂に会して防災への学びを深めたいと考え、令和7年以降も継続して実施してまいります。

各種部会の開催については、参集して行う場合もあります。また、オンラインでの部会運営を行ってきました。今年度も部会や、情報交流、事務局からのお知らせ等についてはクラスルームを利用することもあります。

野田生中学校区内 小中学校の教職員の皆様、今年度も小中一貫型コミュニティ・スクールの活動推進に対しまして、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

1) 令和6年度の小中一貫型CSの活動の取組について

※各部の活動内容も含む

令和6年度 野田生中学校区 コミュニティ・スクール

令和6年度 活動経過報告

□ 4月17日（水） 第1回 学校経営部会 野田生中学校にて

＜内容＞ 1. 協議事項

- (1) 令和6年度の活動方針、内容について
- (2) 校区CS「全体集会」について
- (3) 第1回校区小中一貫型CS委員会の内容について
- (4) 1日防災学校に関して

2. 授業参観

3. 情報交流

□ 4月30日（火） 第1回 拡大学校経営部会（各校の校長・教頭で構成） 野田生中学校にて

＜内容＞ 1. 協議事項

- (1) 令和6年度の活動について
- (2) 各部会の活動について
- (3) R6 校区CS「全体集会」について
- (4) 「1日防災学校」の実施について

2. その他

- (1) ピア・サポート活動について
- (2) 「旗の波作戦」について

□ 5月17日（金） 野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール「全体会」



□ 5月23日（木） 第1回野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール委員会



□ 6月 6日（木） 小小連携「田植え体験」



□ 6月12日（水） 教職員ピア・サポート研修会（野田生中学校会場）



□ 6月17日（月） クリーン作戦 各校同一日に実施



八雲町 CS 連絡協議会 1(18:30 公民館) 会長、事務局長



マチの国道 安全への願い切実

【八雲】5人が犠牲になった町野田生の交通事故は、噴火阿倍池を走る国道3号で起きた。野田生では過去にも地域住民が亡くなる事故が繰り返されており、住民の一人は「小さな集落なのに、以前から何人もここで死んで生活に必要な『安全』が遠い存在だ」。

事故現場から八雲市街事故が発生した国道に向かって黙とうする町民ら。午前11時、野田生中（市大野田町）

対策足りぬ住民から疑問

地方暮らしを好む山田さん、野田さん、藤原さんと共に、結婚した夫を伴って上戸区へ移住した。夫は1968年11月10日の日航機墜落事故で亡くなったが、山田さんは「当時」を思い出して涙を流す。「横断中、トラックに轢かれて亡くなりました。だから死んだ交通事故の被害者は、きっと交通の要所でもあるのだと悟る」。

だが山田さんの目に映るのは、母の死後、国道沿いにはバスやタクシー、乗合バス（通学バス）も三ツルバスやリニアバスが走っている。バスは、

し、一定の事故抑止効果はあるが、対向車線にはみ出してしまえば事故の回避は難しくなる」と指摘する。

[illegible]

八雪5人死亡事故1年

犠牲者を悼み献花

小中生ら参加し「旗の波」



事故が発生した国道沿いの歩道で「旗の波」をつくる町民ら＝午前11時20分、八雲町野田生（中本邦撮影）

[illegible]

安全転送、運行を断るにこれからは、運行の組織に責任を押しつけて、いかに安全を主張し、事故現場で手を止めること。道徳に訪ねた道徳顧問方面本部の伊藤兼太郎部長は「この1つの事故が2番を起すのをやうして、事態は全力を尽くしている限りなら、皆さん、この力を発揮」と云ふ、「道徳の要綱」参加員に安全運送呼びかけの協力をお願いした。

一方、ガソリンを運ぶ車を出発し、町で休憩したところ、大宮市街に北側へ向かう37は「事故現場あたりはガソリンがあり、道路幅が狭いと感じ、道を急ぎたい」と感じ、急いで距離を走り、休場を再開、走行中の道路の状況を確認して居た。

(伊藤兼太郎、千原啓書)

旗の波

)

□ 7月22日(月)第2回学校経営部会 野田生中学校にて

＜内容＞ 1. 協議事項 「1 日防災学校」について

2. 授業参観

3. 情報交流

(1) 熱中症対応について

(2) 在宅勤務について

☐ 8月 「スイートコーン収穫体験」(雨天中止)

□ 8月19日(月)学習支援部会 野田生小学校にて

＜内容＞ 1. ピア・サポート教職員研修会反省

2. ピア・サポート小小交流会、小中交流会について

□ 8月20日(火)地域連携部会 東野小学校にて

＜内容＞ 1. 田植之体験学習反省

2. クリーン作戦反省

3. 旗の波作戦反省

4. トウモロコシ収穫体験学習について

□ 10月 2日(水) 第3回学校経営部会 野田生小学校にて

<内容> 1. 協議事項

(1) 「1日防災学校」について

(2) ピア・サポートについて

2. 授業参観

3. 情報交流 熊出没状況について

□ 10月 3日(木) CS 1日防災学校(野田生中会場)



□ 10月 8日(火) 「稲刈り体験学習」



□ 10月 18日(金) ピア・サポート小中交流学习会 (野田生小学校会場)

□ 11月 14日(木) ピア・サポート活動小中交流会 (野田生中学校会場)



□ 1 1 月 1 8 日（月）第 4 回学校経営部会 東野小学校にて

＜内容＞ 1. 協議事項

(1) 「1 日防災学校」次年度以降に向けて

(2) ピア・サポート今後の展望

(3) R7 年度年間行事予定について

2. 授業参観

3. 情報交流 冬季暴風雪等に関する対応について

□ 1 月 1 0 日（金）学習支援部会 野田生中学校にて

1. 活動の振り返り

2. 次年度に向けて

□ 1 月 2 1 日（火）第 5 回学校経営部会 野田生中学校にて

※野田生中学校新入生保護者説明会・小 6 体験入学 参観

□ 2 月 3 日（月）地域連携部会 オンライン

＜内容＞ 1. トウモロコシ収穫体験反省

2. 稲刈り体験反省

3. 各地域人材・物的資源の発掘・交流

4. 次年度の活動推進日程

□ 2 月 1 9 日（水）第 6 回学校経営部会 山越小学校にて

＜内容＞ 1. 八雲町 C S 協議会資料確認

2. 令和 7 年度の展望

3. 令和 7 年度の年間予定

4. 授業参観

5. 情報交流

□ 2 月 2 0 日（木）第 2 回八雲町 C S 連絡協議会(18:00 公民館) 事務局長出席

□ 2 月 2 8 日（金）第 2 回野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール委員会

□ 3 月 7 日（金）第 2 回拡大学校経営部会 野田生中学校にて

2) 令和7年度 野田生中学校区

小中一貫型コミュニティ・スクールの活動方針等について

令和7年度（2024）

野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール

◇『CS経営方針』◇

- ◇ 一人一人の子どもたちが意欲的に学び、将来、社会を生き抜く力を育む。
- ◇ CS活動を通して、子どもたちが自他のよさを活かし、共感的な人間関係の育成を図る。
- ◇ 地域と歩む持続可能な教育の実現、地域とともにある学校の構築を目指す。

1. 部会ごとの展望

（1）地域連携部会（□：継続 ○：改善・実施 △：検討）

□体験学習はキャリア教育の視点での継続、一般教諭中心の運営へ。

（2）カリキュラム編成部会

○防災教育を担当し、3年間の活動スタイルを整備し、サイクルして継続する。

○「道徳遠隔授業」「合同水泳授業」「特別支援学級合同授業」「合同遠足」「合同スキー授業」など、これまで各担当で独立して実施していた活動をCSの活動として組織に位置づけることで安定した持続可能な活動としていく。

○乗り入れ授業の成果はどのように表れているのかを早急に検証する。

○中1ギャップ解消はピア・サポート活動等でも効果が期待できる。目的は学力向上を視点にしてはどうか。例えば教科を絞って行うとか、ICTを活用したオンライン乗り入れ授業の試験的定期開催など。また、2月開催は遅すぎるので11月はどうか。

△将来を見据えてさらに9年間の学習指導計画の整備に着手してはどうか。

○家庭学習については学習支援部から移管してより具体的な成果を求める活動を整備する。

（ICTを活用した9年間のスタンダード作成）

（3）学習支援部会→生徒指導部会に改名

○ピア・サポートについて 令和6年度から1歩前に進み、ピア・サポート活動を目的とするのではなく、よりよい人間関係の構築、自己肯定感の向上等のための一つの重要な要素としてとらえ、様々な活動の中で活用していく。

△町研特別支援教育部との関わりもあるが、引継ぎを行わなくて済むように、校区内での円滑な小中接続を意識した活動交流、情報交流のシステムを作ってはどうか。

○情報教育の充実。情報モラル教室等を小学校高学年と中学校合同で実施する。併せて防犯、薬物乱用防止も検討。

2. その他

（1）冬季の部会は積極的にオンラインで行う。

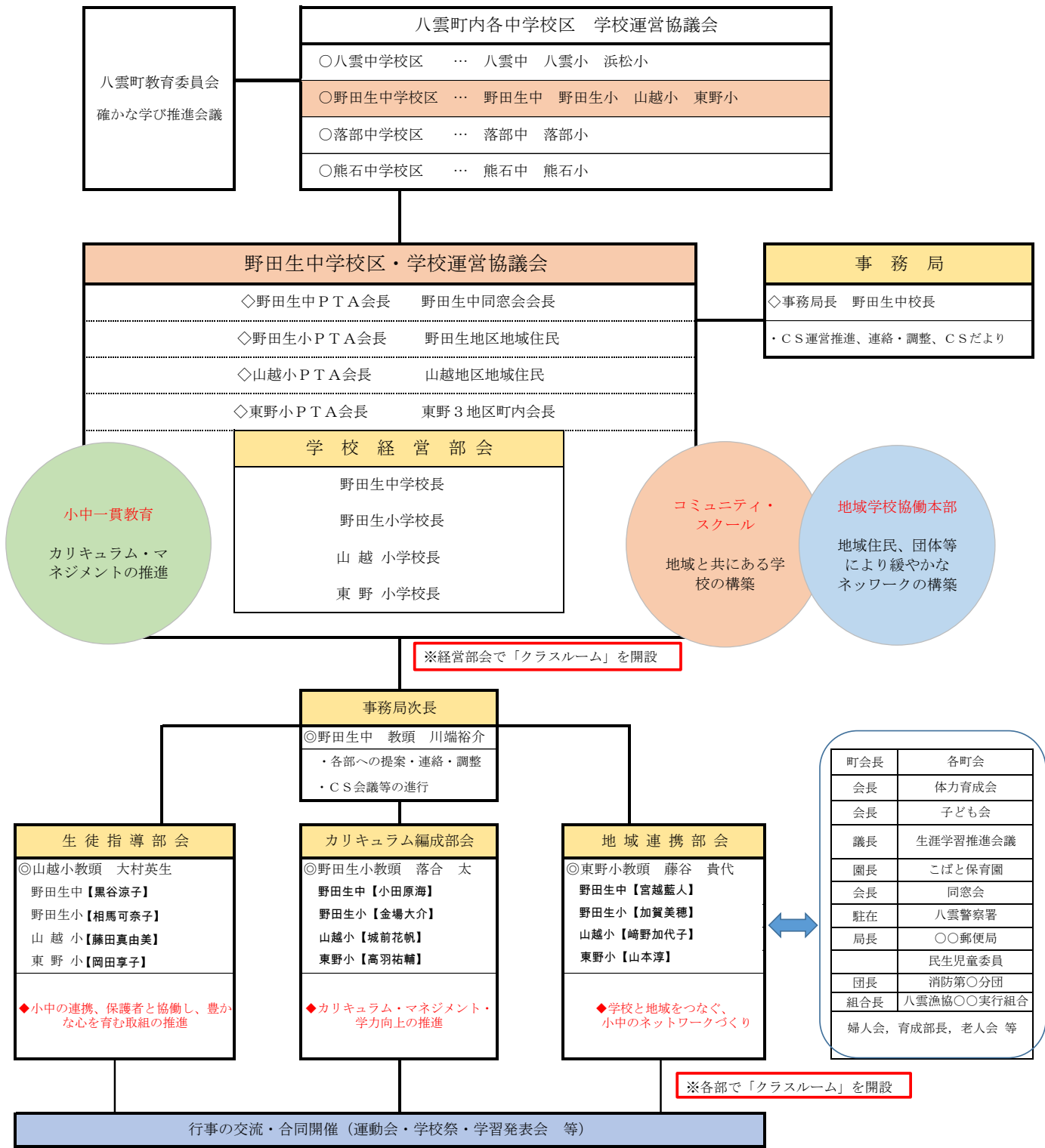
（2）八雲町からの補助金10,000円はR6はピア・サポート活動用のクレヨンを購入。（長野tとも相談…現在は長野tの私物を借用）R7は各部会で要望があれば経営部会で検討する。

令和7年度 野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール 活動推進日程

期 日	活 動 内 容	備 考
4月15日(火)	第1回学校経営部会（野田生中学校 10:00 校長室）	経営部会
4月21日(月)	第1回拡大学校経営部会（野田生中学校 15:45 会議室）	経営部会
5月15日(木)	野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール 「全体会」※各部会含（15:00 野田生中学校）	経営部会
5月22日(木)	第1回野田生中学校区 小中一貫型コミュニティ・スクール委員会 （18:00 野田生中学校 会議室）	経営部会 各校区委員 八雲町教育委員会
6月 5日(木)	小小連携「田植え体験」（東野小学校 9:00～） ※浜松小も参加	地域連携部
6月	「クリーン作戦」各校毎に実施 八雲町CS連絡協議会①(18:30 公民館) 会長、事務局長	地域連携部 八雲町教育委員会
6月18日(水)	「CS旗の波運動」（国道野中前付近 11:00）	地域連携部
7月17日(木)	第2回学校経営部会（野田生中学校 10:00 校長室）	経営部会
8月26日(火)	「スイートコーン等収穫体験」（東野小 午前）	地域連携部
10月 2日(木)	CS1日防災学校（野田生中会場）	学習支援部会
10月 3日(金)	第3回学校経営部会（野田生小 9:00～）	経営部会
10月 7日(火)	「稲刈り体験学習」（東野小 9:00～）	地域連携部
11月13日(木)	ピア・サポート活動小中交流会	事務局 学習支援部会
11月17日(月)	第4回学校経営部会（東野小学校 9:00～）	経営部会
1月20日(火)	第5回学校経営部会(野田生中学校 13:15～) ※野田生中学校新入生保護者説明会・小6体験入学 参観	経営部会
2月17日(火)	第6回学校経営部会（山越小学校 9:00 校長室）	経営部会
2月19日(木)	八雲町CS連絡協議会②(18:30 公民館) 会長、事務局長	会長、事務局長
2月26日(木)	第2回野田生中学校区 小中一貫型コミュニティ・スクール委員会 （18:00 野田生中学校 会議室）	経営部会 各校区委員 八雲町教育委員会
3月 6日(金)	第2回拡大学校経営部会（野田生中学校 16:00～）	経営部会

*農業体験については天候によって期日の変更があります。

令和7年度 野田生中学校区 小中一貫型コミュニティ・スクール【組織図】



令和7年度 野田生中学校区 小中一貫型コミュニティ・スクール 構造図

目指す15歳の子どもの姿

八雲町中学校区 小中一貫型CS

地域を愛し、自ら学び判断し行動できる、
情操を備えた、心身ともに健康な若者

野田生中学校区 小中一貫型CS

自ら考え、自他を認め、
思いやりと強くたくましい体を持つ若者

【地域連携部会】(部長:東野小 教頭 藤谷貴代)

○体験活動等の計画と運営

- ・小中連携:「クリーン作戦」「旗の波運動」等の計画と運営
- ・小小連携:「田植え」、「稲刈り」「じゃがいも掘り」等の計画と運営

○地域の関係機関との連携

- ・体験活動等の事前事後の連絡調整、当日の内容確認と進行、雨天時の対応等
- ・スクールバスの準備(八雲町教育委員会へ)

○地域人材や資源を活用した学習活動の取組

- ・「ふるさと教育」「キャリア教育」として質の高い学習活動を図る。また、地域資源を活用した学習活動につなげる。

【カリキュラム編成部会】(部長:野田生小 教頭 落合 太)

○乗り入れ授業等による系統性のある学力向上への取組

- ・学級担任制から教科担任制への緩やかな移行を図る取組の工夫
- ・乗り入れ授業や小学校間の小小交流学習等を通して、発達段階に応じた系統性のある学力向上への取組。

○義務教育9年間を見通した教育課程の編成

- ・小小交流学習の推進と単元等を年間指導計画の作成(単元等)
- ・教科等横断的な学習の充実を図る取組
- ・児童生徒の防災教育の実践…「1日防災学校」の運営

○学習規律、生活習慣、家庭学習の定着

- ・9年間を系統立てた学習規律と基本的生活習慣の策定と指導
- ・9年間を見通した家庭学習を定着させるための工夫改善
- ・読書習慣の定着へ、家庭とも連携した取組
- ・全国学力・学習状況調査やC R T検査、新体力テスト等、各種調査結果に基づいた小中間の課題共有と授業改善への取組

○研修活動の充実(小中の授業交流等)

- ・小中合同研修会等の企画と運営(オンライン含)
- ※ 小中授業実践交流、I C T機器の効果的な活用

◇『CS経営方針』◇

- ◇一人一人の子どもたちが意欲的に学び、将来、社会を生き抜く力を育む。
- ◇CS活動を通して、子どもたちが自他のよさを活かし、共感的な人間関係の育成を図る。
- ◇地域と歩む持続可能な教育の実現、地域とともにある学校の構築を目指す。

【学校経営部会】(部長:野田生中 校長 植田貴世)

◆小中一貫型コミュニティ・スクールの経営計画の策定

- ・野田生中学校区の活動計画を策定し、全教職員への共有を図る。
- ・高学年から中学1年の期間を接続の重点期として位置付ける。
- ・小中一貫型CSで、「体験学習」で児童生徒がつながり、「学力・体力向上」の取組で学校間の連携を強固にする。

◆地域・保護者との連携と協働の推進

- ・学校関係者、保護者、地域住民がねらいを共有し、連携・協働できる組織づくりに努める。→ CS委員会
- ・CSの担当者を分掌に位置付け、連絡調整する体制の構築

◆育みたい(育むべき)資質・能力の検討

- ・本校区の資質・能力について検討し、共有していく。

◆義務教育9年間の系統性・連続性の確保

- ・「目指す15歳の子どもの姿」の具現化に向け、9年間を見通した教育課程の編成・実施
- ・児童生徒の発達に応じた教育課程の検討、学習の基盤となる資質・能力の定着に向けて教職員の研修活動の推進

《野田生中学校》

自己を見つめ 自ら学ぶ

思いやりのある 豊かな心 強い意志 たくましい体



《東野小学校》

ひとみ かがやく子

学ぶ子 やさしい子 元気な子



《山越小学校》

自ら考え 行動する子



《野田生小学校》

考える子 強い子

正しい子 仲良い子



小中一貫型コミュニティ・スクール グランドデザイン(案)

★八雲町 『目指す15歳の子どもたちの姿』

地域を愛し、自ら学び判断し行動できる 豊かな情操を備えた、心身共に健康な若者

★野田生中学校区 『目指す15歳の子どもたちの姿』

自ら考え、自他を認め、思いやりと強くたくましい体をもつ若者

★ ★ 学 校 教 育 目 標 ★ ★



野田生中学校

知: 自己を見つめ
自ら学ぶ
徳: 思いやりのある
豊かな心
体: 強い意志
たくましい体



東野小学校

ひとみ かがやく子
【学ぶ子】
【やさしい子】
【元気な子】



野田生小学校

○考える子【知】
○強い子【体】
○正しい子【徳】
○仲良い子【心】



山越小学校

自ら考え
行動する子

野田生中学校区 小中一貫型コミュニティ・スクール 『方針』

- ◇一人一人の子どもたちが意欲的に学び、将来、社会を生き抜く力を育む。
- ◇CS活動を通して、子どもたちが自他のよさを活かし、共感的な人間関係の育成を図る。
- ◇地域と歩む持続可能な教育の実現、地域とともにある学校の構築を目指す。

《CS 学校経営部会》

事務局: 野田生中学校

- ◆小中一貫型コミュニティ・スクールの経営計画の策定
- ◆地域・保護者との連携と協働の推進
- ◆育みたい（育むべき）資質・能力の検討
- ◆義務教育9年間の系統性・連続性の確保

つと
な
ぐ
と
地
域
を
C
S
は
学
校

を
つ
な
ぐ
中
の
児
童
生
徒
一
貫
教
育
は
小
間
、
教
職
員
間

【地域連携部会】

- キャリア教育の視点に立った体験活動等の計画と運営
- 地域の関係機関との連携
- 地域人材や資源を活用した学習活動の取組

【カリキュラム編成部会】

- 学力向上の系統性を持つ乗り入れ授業の実施
- 小小交流学习等の計画と運営
- 義務教育9年間を見通した教育課程の編成
- 持続可能な「1日防災学校」の運営
- 学習規律、家庭学習の定着

【生徒指導部会】

- 研修活動の充実
- 生徒指導上の課題への対応
小中連携による情報モラル教育、防犯教育、薬物乱用防止教育の実施
- 特別支援教育の連携と交流
- ピア・サポートの活用

地域の資源をつなげる 地域の活性化を図る 未来を担う子どもたちのために！！

野田生中学校区小中一貫型コミュニティ・スクール

【 地 域 連 携 】 部 会

1. 部長と部員

部長	小学校 教頭 中谷 文武
----	--------------

部員	野田生中学校	野田生小学校	山越小学校	東野小学校
	小田原 海	金場 大介	中村 廣達	山本 淳

2. 主な活動内容

○体験活動等の計画と運営（小中～「クリーン作戦」「旗の波運動（6/18に実施したため、9/17設定分は中止）」 小小～「田植え」「トウモロコシ収穫（雨天延期のため、東野小のみ実施）」 「ほうれん草収穫（日程調整がつかず未実施）」 「稲刈り（生育状況により、日程変更）」 ○地域の関係機関との連携（連絡調整、当日の進行、雨天時対応） ○地域人材や資源を活用した学習活動の取組（ふるさと教育につながる質の高い学習活動、地域資源を活用した学習活動） ・学校サポーターの掘り起こし及び集約 ・地域の関係機関の行事の案内及び参加の啓発 ・教育の質を向上させ、学習の効果の最大化を図る取組

3. 活動推進日程

期日	活 動 内 容	期日	活 動 内 容
4 月	・第1回拡大学校経営部会	10 月	8 日（火）稲刈り体験実施（東野小地区 午前）
5 月	・校区CS「全体集会」 ・第1回校区CS委員会 ・田植え体験学習実施計画 ・各地域 人的・物的資源の発掘 ・クリーン作戦実施計画、企業・関係機関依頼 ・交通安全旗の波運動実施計画	11 月	
6 月	6 日（木）田植え体験学習実施（東野小地区 午前） 17 日（月）クリーン作戦実施 18 日（火）交通安全旗の波運動実施	12 月	
7 月		1 月	
8 月	20 日（火）第2回地域連携部会会議（田植え体験学習、交通安全旗の波運動、クリーン作戦反省） 30 日（金）トウモロコシ収穫体験学習実施（東野小地区 午前）	2 月	4 日（火）第3回地域連携部会（トウモロコシ収穫体験学習、稲刈り体験、各地域人材・物的資源の発掘・交流） ・第2回校区CS委員会
9 月	・東野小地区稲刈り体験実施計画	3 月	・第2回拡大学校経営部会

4. 成果と課題

・「田植え体験」等での学年ごとの作業やクリーン作戦の野田生小中合同開催などにより、各校の交流を深めることができた。協力性や前向きな気持ちが育まれた。 ・保護者の参観、地域の方が参加した取組もあり、活気があってよかった。 ・部会で、各校での地域と連携した取組を情報交流することで、地域人材、物的資源について視野を広げることができた。 ・次年度も、今年度並みの活動を実施する予定であるが、「旗の波作戦」は、次年度以降や土日開催となる場合について、町と確認する。また、中学生は小学生より遠い場所に配置する。 ・「クリーン作戦」と「旗の波作戦」の日程が近く慌ただしかった。修学旅行も移動したので、6月を「クリーン作戦月間」として、各校の都合のよい日時で実施したい。

【 カリキュラム編成 】 部会

1. 部長と部員

部長	小学校 教頭 落合 太
----	-------------

部員	野田生中学校	野田生小学校	山越小学校	東野小学校
	猪股正貴	相馬可奈子	遠藤優季	高羽裕輔

2. 主な活動内容

- 小小連携
- 小中連携
- 共通カリキュラム作成・推進

3. 活動推進日程

期日	活 動 内 容	期日	活 動 内 容
4 月	・第1回拡大学校経営部会（30日）	10月	17日宿泊研修・修学旅行成果交流会OL
5 月	・校区CS「全体集会」 ・第1回校区CS委員会（23日） ・合同遠足（浜松・山越・野田生）	11月	
6 月		12月	
7 月	3日合同水泳学習（浜松・山越・野田生） 10日合同水泳学習 （浜松・山越・野田生） 18日宿泊研修事前OL学習	1 月	
8 月	29日修学旅行事前OL学習 30日合同水泳学習 （浜松・山越・野田生）	2 月	・第2回校区CS委員会（20日） 乗り入れ授業 （野中→野小・山越小・東野小） 6日OL学習会②（外国語5～6） 7日合同スキー遠足（野田生・山越） 17日カリキュラム編成部会成果 と課題（クラスルーム交流）
9 月	25日つどい八雲成果交流会OL	3 月	・第2回拡大学校経営部会（7日）

4. 成果と課題

- 乗り入れ授業、とても良かったです。中学校の先生のご都合がつけば、もう少し長い時間ご指導いただけたらいいなと思いました。
- 外国語のOL、ALTの先生が臨機応変に対応してくださり、スムーズに行うことができました。来年度も早めに計画を立て、実施できたらと思います。
- 基本的に今年同様の流れでよいと思いますが、田植え、稲刈り、ピアサポでの交流だけでよいと思いました。これだけで十分だと思います。
- 合同水泳学習、スキー学習は、カリキュラムの担当ではなく、実際は各学校の分掌担当の方が動いてくださっていたので、活動内容に入れなくてもよいと思います。
- 外国語の遠隔合同学習が新たに実施でき、学級内で行った時より伝えようという気持ちが増したように感じました。外国語に限りませんが、児童の意欲付けにより効果があると思います。
- 遠足やつどいなどのリアルな行事交流の他に、リアルな授業交流もあると良いのかなと思いました。今年度はできませんでしたが、年度初めに話題に上がったように、ピアサポートで集まる時に、学年ごとで授業もできたら良いなと思います。その分、今年度と同様、来年度も9月・2月の道徳のOL学習はなくてよいと思います。

【 学 習 支 援 】 部 会

1. 部長と部員

部長	山越小学校 教頭 大村 英生			
部員	野田生中学校 加藤 俊介	野田生小学校 加賀 美穂	山越小学校 崎野 加代子	東野小学校 岡田 享子

2. 主な活動内容

- 学習規律と望ましい生活習慣の確立についての交流（各校の取組）
- ピア・サポート教職員研修会の企画・運営
- ピア・サポート小小交流学習会・小中交流学習会の企画・運営

3. 活動推進日程

期日	活 動 内 容	期日	活 動 内 容
4月	17日（木）第1回学校経営部会 30日（火）第1回拡大学校経営部会	10月	18日（金）ピア・サポー小小交流学習会（会場：野田生小） ・司会進行：加賀美穂（野田生小） 岡田享子（東野小）
5月	17日（金）全体集会・第1回部会 23日（木）第1回校区CS委員会 ・活動内容・計画の検討	11月	14日（木）ピア・サポート小中交流学習会（会場：野田生中） ・司会進行：野田生中生徒
6月	12日（水）ピア・サポート教職員研修会 （会場：野田生中） ・講師：長野喜美子 氏	12月	
7月		1月	10日（金）第3回部会（野田生中） ・ピア・サポート活動の総括・反省 ・学習規律と望ましい生活習慣の確立についての交流（各校の取組）
8月	19日（月）第2回部会（野田生中） ・学習規律の定着状況について ・ピア・サポート教職員研修会の反省 ・小小交流会・小中交流会に向けて	2月	28日（金）第2回校区CS委員会
9月		3月	7日（金）第2回拡大学校経営部会

4. 成果と課題

- ・学習規律の定着や望ましい生活習慣の確立に向けて、各校の現状や課題、取組について発表し合い、活発に意見交流をすることができた。今後は野田生中学校区として取り組むべき課題について整理し、共通した活動内容を設ける等、さらに連携を図っていきたい。
- ・ピア・サポート活動は、昨年度の活動を引き継ぎ、教職員研修会や小中交流会等新たな活動を取り入れながら、有意義かつ充実したものとなった。特に中学生がリーダーとなった小中交流会では、子供たちの思いやりの心やコミュニケーション能力の高まりが感じられた。次年度も持続可能な形で、長野先生の協力のもと、学習支援部が中心となって活動を推進していきたい。

令和7年度 野田生中学校区コミュニティ・スクール委員会

□ 野田生中学校区のCS委員の紹介

	氏 名	校種	区分及び所属
1	幸村 修一	野田生小学校	野田生小学校元PTA会長
2	河原 正憲	野田生小学校	野田生小学校前PTA会長
3	林 時正	野田生中学校	野田生中学校PTA会長
4	竹村 容章	野田生中学校	野田生中学校同窓会会長
5	浅井 雅之	東野小学校	東野小学校PTA会長
6	小林 石男	東野小学校	東野地区地域住民
7	大清水良浩	山越小学校	山越地区地域住民
8	湊 理裕	山越小学校	山越小学校前PTA会長
9	植田 資世		野田生中学校長
10	山崎 誠		東野小学校長
11	武内 貴宏		野田生小学校長
12	吉田 圭		山越小学校長